令和７年度運輸安全マネージメントに関する取り組み

株式会社あづま交通　安全統括管理者　市來　大作

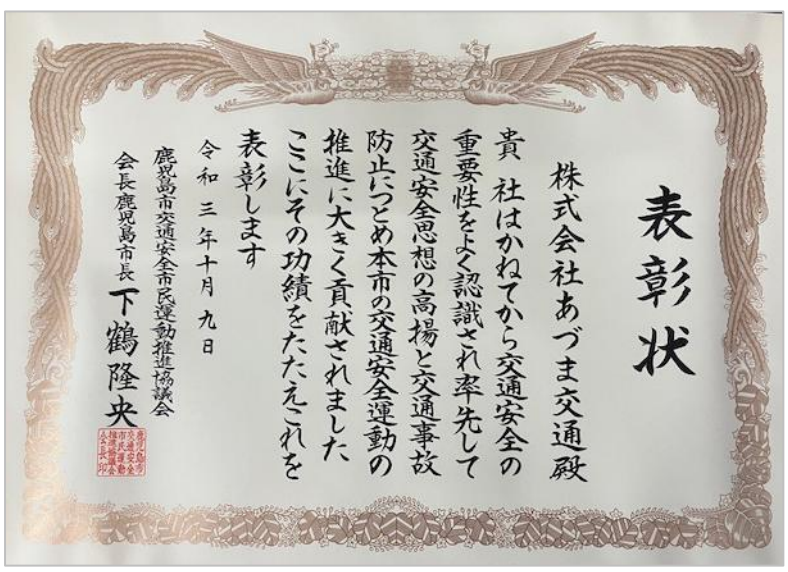
令和４年度鹿児島県団体表彰

防犯功労者及び交通安全功労者表彰

授賞式

令和３年度

鹿児島市交通安全団体功労賞



表彰状

株式会社あづま交通殿

貴　社はかねてから交通安全の重要性をよく認識され率先して交通安全思想の高揚と交通事故防止につとめ本市の交通安全運動の推進に大きく貢献されました

ここにその功績をたたえこれを表彰します

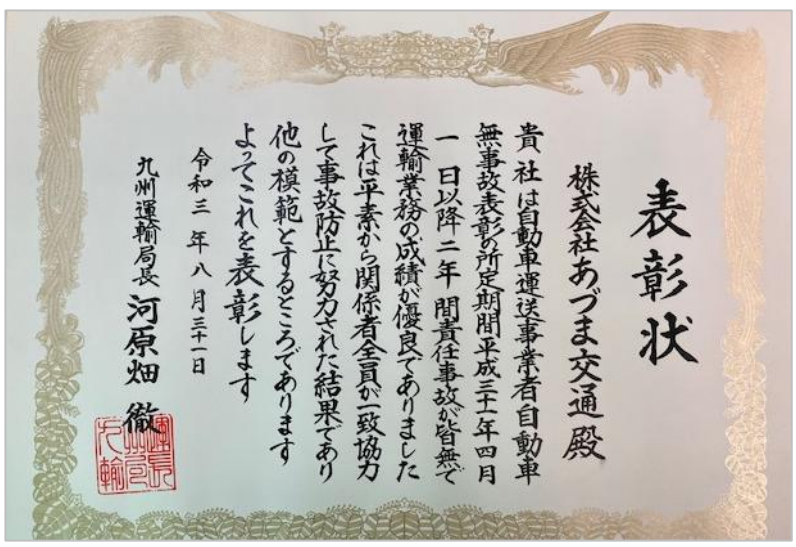
令和　三　年十月　九日

鹿児島市交通安全市民運動推進協議会

会長鹿児島市長　下鶴隆央

令和3年度

九州運輸支局無事故表彰



表彰状

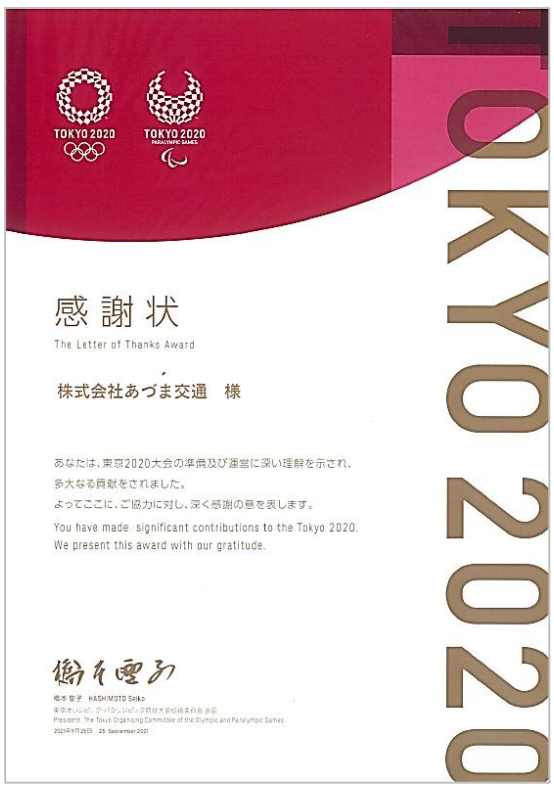
株式会社あづま交通殿

貴　社は自動車運送事業者自動車無事故表彰の所定期間平成三十年四月一日以降二年間責任事故が皆無で運輸業務の成績が優良でありましたこれは平素から関係者全員が一致協力して事故防止に努力された結果であり他の模範とするところであります

よってこれを表彰します

令和三　年八月三十一日

九州運輸局長　河原畑　徹



感謝状

The Letter of Thanks Award

株式会社あづま交通　様

あなたは、東京2020大会の準備及び運営に深い理解を示され、多大なる貢献をされました。

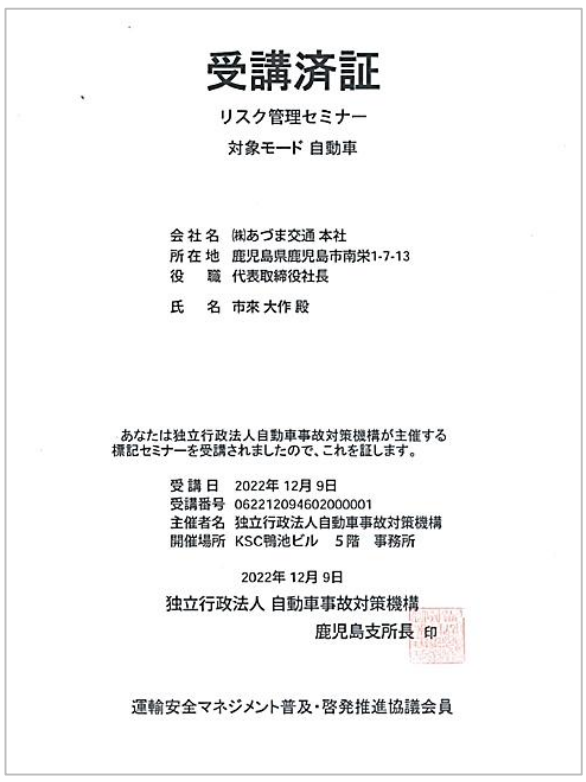
よってここに、ご協力に対し、深く感謝の意を表します。

You have made significant contributions to the Tokyo 2020.
We present this award with our gratitude.

橋本聖子　HASHIMOTO Seiko

令和３年４月 25 日

東京オリンピック・パラリンピック感謝状



受講済証

リスク管理セミナー

対象モード 自動車

会 社 名　㈱あづま交通 本社
所 在 地　鹿児島県鹿児島市南栄1-7-13
役　　職　代表取締役社長
氏　　名　市來 大作 殿

あなたは独立行政法人自動車事故対策機構が主催する標記セミナーを受講されましたので、これを証します。

受 講 日　2022年 12月 9日
受講番号　062212094602000001
主催者名　独立行政法人自動車事故対策機構
開催場所　KSC鴨池ビル　5階　事務所

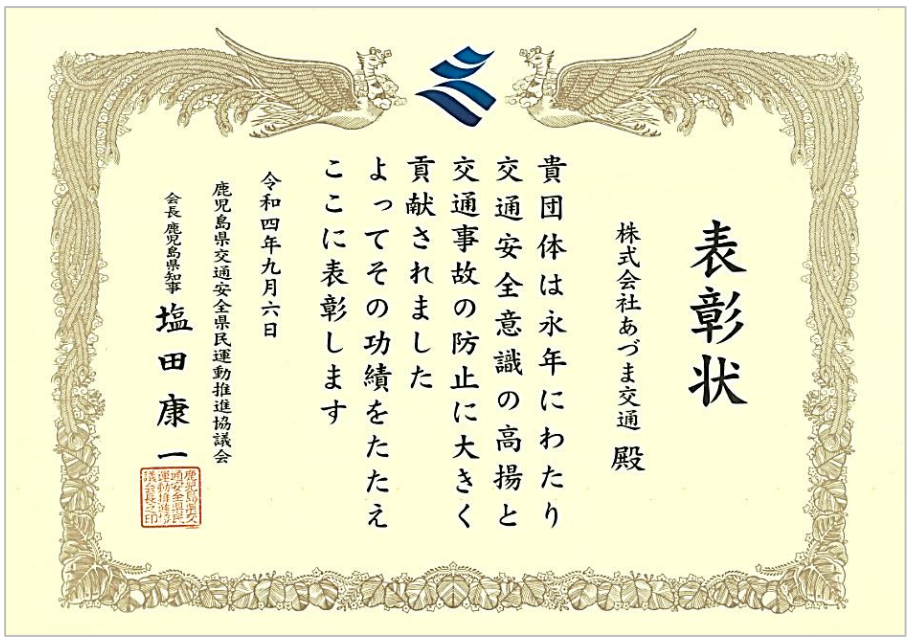
2022年 12月 9日

独立行政法人 自動車事故対策機構
鹿児島支所長　印

運輸安全マネジメント普及・啓発推進協議会員

令和４年 12 月４日

リスク管理セミナー安全統括管理者受講（市來　大作）



表彰状

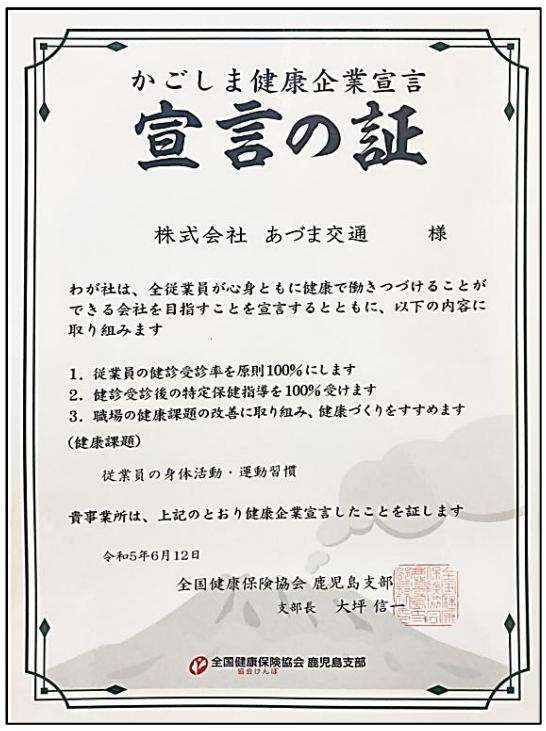
株式会社あづま交通 殿

貴団体は永年にわたり
交通安全意識の高揚と
交通事故の防止に大きく
貢献されました
よってその功績をたたえ
ここに表彰します

令和四年九月六日

鹿児島県交通安全県民運動推進協議会
会長 鹿児島県知事 塩田 康一

令和４年９月６日
鹿児島県交通安全県民運動推進協議会　表彰状



かごしま健康企業宣言
宣言の証

株式会社 あづま交通　様

わが社は、全従業員が心身ともに健康で働きつづけることができる会社を目指すことを宣言するとともに、以下の内容に取り組みます

1. 従業員の健診受診率を原則100%にします
2. 健診受診後の特定保健指導を100%受けます
3. 職場の健康課題の改善に取り組み、健康づくりをすすめます

(健康課題)

従業員の身体活動・運動習慣

貴事業所は、上記のとおり健康企業宣言したことを証します

令和5年6月12日

全国健康保険協会 鹿児島支部
支部長　大坪 信一

全国健康保険協会 鹿児島支部

令和５年６月 12 日かごしま健康企業宣言

感謝状

株式会社あづま交通　殿

あなたは特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」・特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」の開催に積極的に取り組まれ多大なる貢献をされました

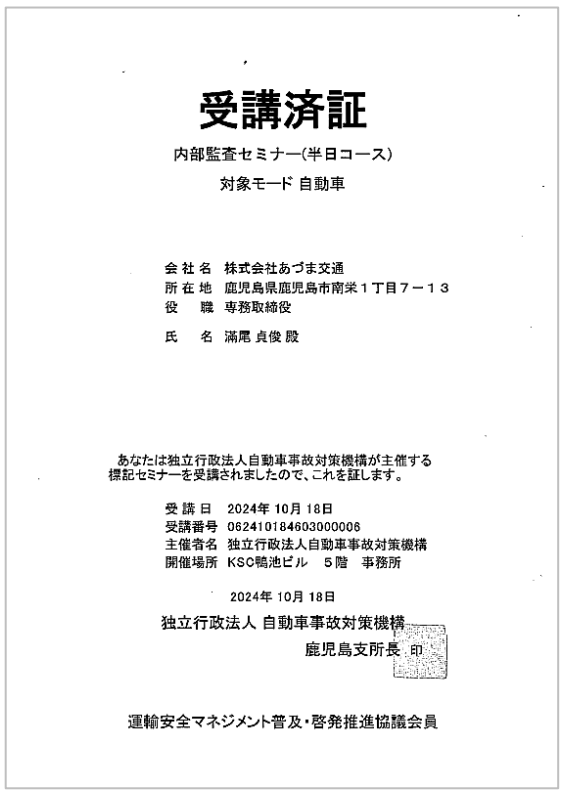
よってここに深く感謝の意を表します

令和６年３月２１日

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会

会長　鹿児島県知事　塩田　康一

令和６年３月 21 日
燃ゆる感動かごしま国体・燃ゆる感動かごしま大会　感謝状



受講済証

内部監査セミナー(半日コース)

対象モード 自動車

会 社 名　株式会社あづま交通
所 在 地　鹿児島県鹿児島市南栄１丁目７－１３
役　　職　専務取締役
氏　　名　満尾 貞俊 殿

あなたは独立行政法人自動車事故対策機構が主催する
標記セミナーを受講されましたので、これを証します。

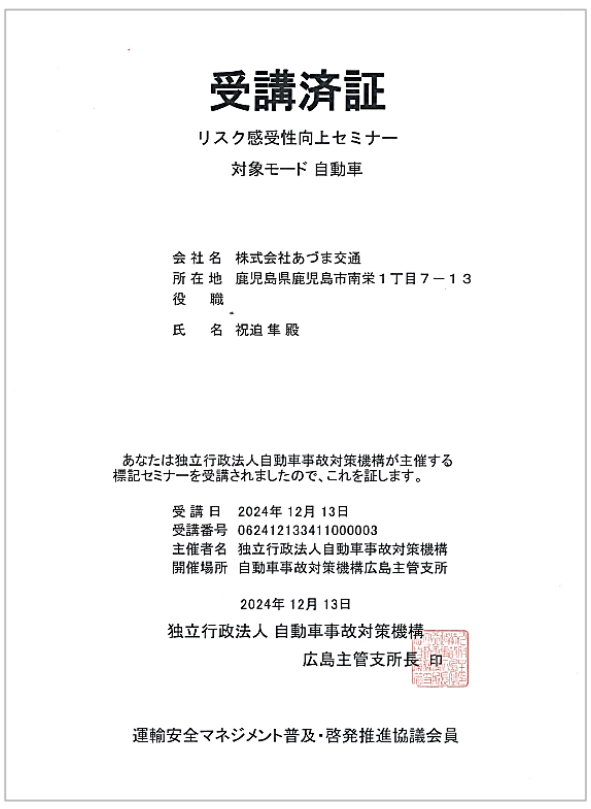
受 講 日　2024年 10月 18日
受講番号　062410184603000006
主催者名　独立行政法人自動車事故対策機構
開催場所　KSC鴨池ビル　５階　事務所

2024年 10月 18日

独立行政法人 自動車事故対策機構
鹿児島支所長　印

運輸安全マネジメント普及・啓発推進協議会員

令和６年 10 月 18 日
内部監査セミナー受講（満尾　貞俊）



受講済証

リスク感受性向上セミナー

対象モード 自動車

会 社 名　株式会社あづま交通
所 在 地　鹿児島県鹿児島市南栄１丁目７－１３
役　　職
氏　　名　祝迫 隼 殿

あなたは独立行政法人自動車事故対策機構が主催する
標記セミナーを受講されましたので、これを証します。

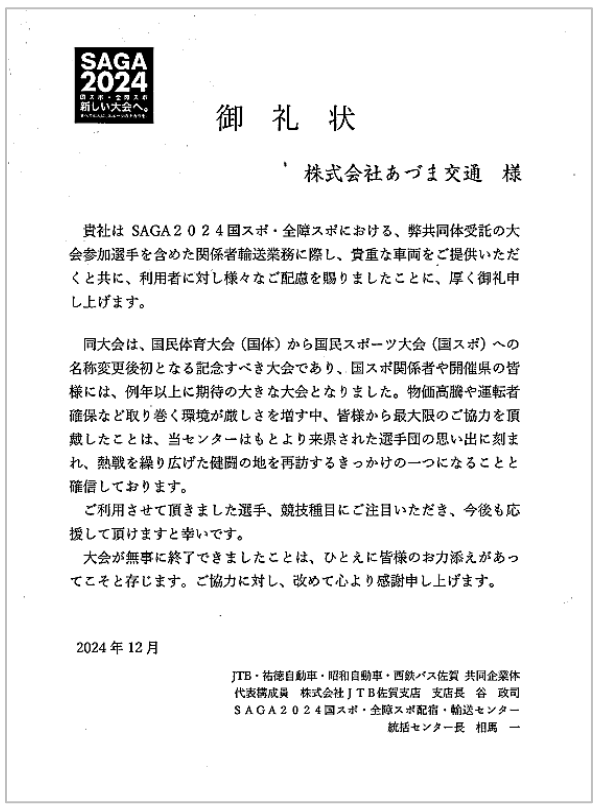
受 講 日　2024年 12月 13日
受講番号　062412133411000003
主催者名　独立行政法人自動車事故対策機構
開催場所　自動車事故対策機構広島主管支所

2024年 12月 13日

独立行政法人 自動車事故対策機構
広島主管支所長　印

運輸安全マネジメント普及・啓発推進協議会員

令和６年 12 月 13 日
リスク感受性向上セミナー受講（祝迫　隼）



SAGA 2024 国スポ・全障スポ 新しい大会へ。

御　礼　状

株式会社あづま交通　様

貴社は SAGA２０２４国スポ・全障スポにおける、弊共同体受託の大会参加選手を含めた関係者輸送業務に際し、貴重な車両をご提供いただくと共に、利用者に対し様々なご配慮を賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。

同大会は、国民体育大会（国体）から国民スポーツ大会（国スポ）への名称変更後初となる記念すべき大会であり、国スポ関係者や開催県の皆様には、例年以上に期待の大きな大会となりました。物価高騰や運転者確保など取り巻く環境が厳しさを増す中、皆様から最大限のご協力を頂戴したことは、当センターはもとより来県された選手団の思い出に刻まれ、熱戦を繰り広げた健闘の地を再訪するきっかけの一つになることと確信しております。

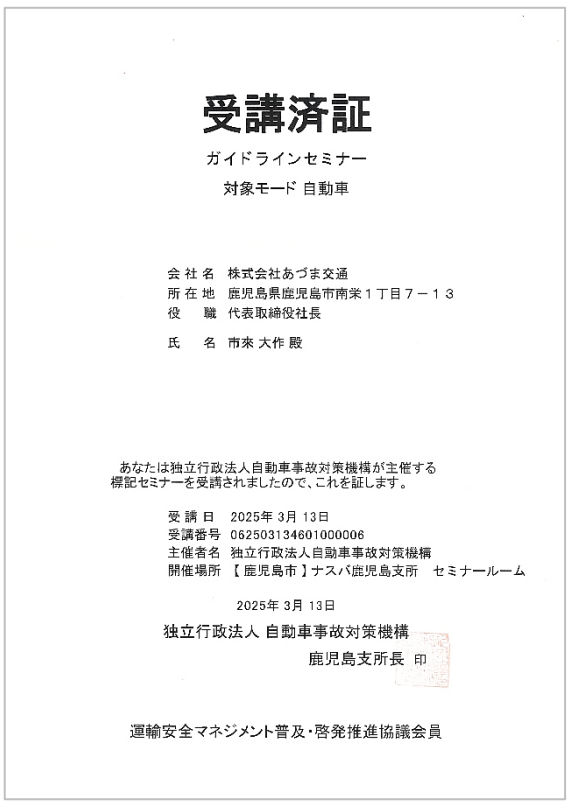
ご利用させて頂きました選手、競技種目にご注目いただき、今後も応援して頂けますと幸いです。

大会が無事に終了できましたことは、ひとえに皆様のお力添えがあってこそと存じます。ご協力に対し、改めて心より感謝申し上げます。

2024 年 12 月

JTB・祐徳自動車・昭和自動車・西鉄バス佐賀 共同企業体
代表構成員　株式会社ＪＴＢ佐賀支店　支店長　谷　政司
ＳＡＧＡ２０２４国スポ・全障スポ配指・輸送センター
統括センター長　相馬　一

令和６年 12 月
SAGA2024 国スポ・全障スポ　御礼状



受講済証

ガイドラインセミナー

対象モード 自動車

会 社 名　株式会社あづま交通
所 在 地　鹿児島県鹿児島市南栄１丁目７－１３
役　　職　代表取締役社長
氏　　名　市來 大作 殿

あなたは独立行政法人自動車事故対策機構が主催する
標記セミナーを受講されましたので、これを証します。

受 講 日　2025年 3月 13日
受講番号　062503134601000006
主催者名　独立行政法人自動車事故対策機構
開催場所　【鹿児島市】ナスパ鹿児島支所　セミナールーム

2025年 3月 13日

独立行政法人 自動車事故対策機構
鹿児島支所長　印

運輸安全マネジメント普及・啓発推進協議会員

令和７年３月 13 日
ガイドラインセミナー受講（市來　大作）

当社では「安全、安心」をスローガンに、全社員一丸となって取り組んで参ります。

1. 輸送の安全に関する基本方針

安全統括管理者は、輸送の安全確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、安全を構築するための組織体制を整備するとともに、安全に関する基本的な方針を次のとおり定める。

(1) 安全確保の最優先がバス事業者の使命であることを深く認識し、社長及び役員・社員一同が安全確保に最善の努力尽くす。
(2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規程を遵守し、厳正かつ忠実に職務を遂行する。
(3) 安全管理体制を適切に維持するために不断の確認を励行する。
(4) 輸送の安全に関する情報については、積極的に公表する。
(5) 安全・安心は事業経営の大原則であることを念頭に、お客様に安心と信頼を提供する。

2. 輸送の安全に関する目標およびその達成状況

重大事故・人身傷害事故ゼロを令和７年度も目指します！！

「安心・安全でお客様に愛される企業をめざし、日々従業員一同努力を重ねてまいります」

令和６年(2024)度に設定しました目標および、達成状況は次のとおりであります。

令和６年度目標		目標達成状況	達成
1　重大事故件数（運輸支局報告）	目標　０件	0　件	○
2　人身傷害有責事故件数	目標　０件	0　件	○
3　対物有責事故件数	目標　０件	5　件	×
4　自損事故件数	目標　０件	6　件	×
5　飲酒運転	目標　０件	0　件	○

実践項目

1. 法定速度を遵守する。
2. 確実な安全確認をする。
3. 慎重な運転操作をする。
4. 車間距離を十分確保する。
5. 健康起因による事故ゼロを目指す。

３.輸送の安全を確保するための計画

本社において、安全管理規程第１２条に定める「輸送の安全に関する情報が適切に伝達され、共有される」ことを目的に設置した「運輸安全マネージメント委員会」で輸送の安全を確保するために遵守すべき事項を定め、社長（安全統括管理者）常務、運行統括管理者、補助者で構成する。本委員会は最低年１回以上開催する。

但し、重大事故や、災害が発生した場合又は同種の事故、災害等が繰り返し発生した場合や、その他特に必要と認められた場合は緊急に招集し開催する。

(1) 事故防止キャンペーン活動

①春の全国交通安全運動　　４月初旬
②ゴールデンウィーク期間中の安全確保　　４月中旬～５月初旬
③夏の交通事故防止運動　　７月下旬
④秋の全国交通安全運動　　９月下旬
⑤自動車点検整備推進期間　　９月～11 月
⑥年末年始輸送安全総点検　　12 月～ １月

(2) ヒヤリハットの情報及びドライブモニターによる検証

年４回　　四半期に１回実施

ヒヤリハットは毎月情報収集をし、乗務員会の定例会で内容を分析報告や危険個所や自社の事故発生時のドライブモニターによる検証をし、危険個所や事故発生時の他車との位置関係や運転者の運転操作等を全員で共有しております。

(3) 安全講習

①安全教育
運輸安全マネージメント会議（毎月）
バスメーカーによる安全講習
南警察署・消防署 交通安全講習
②外部機関主催の講習会を本社にて開催
鹿児島市南保健所　保険政策課

健康指導（高血圧、食事療法等）

③運転者の適正に応じた個人指導

運転者に対して、独立行政法人自動車事故対策機構が実施する初任診断・適性診断及び特別診断を計画的に受診させ、その結果に基づき個別に指導、助言を行います。

当社は適正診断・適齢診断・初任診断を終えて直ちに個別指導を実施しております。

(4) 運行管理者への教育

独立行政法人自動車事故対策機構が実施する運行管理者一般講習を受講いたします。

令和 7 年度も運行管理者及び運行管理補助者全員が受講し精進して参ります。

(5) 平成 30 年 6 月 1 日より、点呼時における睡眠不足の項目が追加され、それに沿った点呼を実施しております。

同時にアルコールによる手指消毒、赤外線センサーによる体温測定も、日々行っております。

(6) 運転者の教育

乗務員教育は年間計画表に沿って実施しております。

(7) 飲酒運転の撲滅対策

①始業、終業点呼時のアルコール検知器による検査を確実に実施すると共に、宿泊先等での非対面点呼時には、本人の顔が認識できるモバイル型アルコール検知器を使用して、測定データ、顔写真を瞬時に本社点呼係（運行管理者）に転送し管理を実施しています。

②使用するアルコール検知器につきましては点検を行い、電源が確実に入ること及び損傷がないことを確認し、故障がない状態を保持しております。また、定期的に校正を行い精度の維持に努めております。

③点呼時のアルコールが検知された者につきましては、個人指導及び社内規定に基づいた処分を行い、飲酒運転の撲滅を図ります。

(8) 車両点検・整備

整備管理者が日々車両の点検と、法定点検項目の他独自の点検項目を定め安心・安全の向上に努めております。

(9) 内部監査並びに運行業務点検の実施とその後の対応

2 月に安全統括管理者による、本社営業所の「輸送の安全に関する内部調査」を実施した結果、関係法令、運輸規則遵守および運輸安全マネージメントの趣旨を十分理解した上で、輸送の安全に取り組んでいることを確認いたしました。

本社会議室において「運輸安全マネージメント会議」を開催し、輸送の安全目標の達成状況の確認と改善点の意見統一を図りました。改善点については令和 7 年度に実施してまいります。

(10) 輸送の安全に関する予算等の投資

①損保ホールディングスによる事故事例を検証しながらの事故時の対応安全講習会（教材費等 10 万円）

②外部機関研修会(安全運転中央研修所バス運転者課程 4 日間)参加費用（20 万円）

③独立行政法人自動車事故対策機構　リスク管理セミナー受講料及びガイドラインセミナー受講料（2 万円）

④SAS（睡眠時無呼吸症候群）スクリーニング検査毎年実施（補助金対象）

⑤タイヤ交換費用（430 万円）

⑥自動点呼システム導入費用（100 万円）

４.安全管理規程及び輸送の安全に関する組織・連絡体制

①安全管理規程は安全マネージメント PDF 参照。

②輸送の安全に関する組織・連絡体制は安全マネージメント PDF 参照。

５.安全統括管理者

代表取締役社長　市來　大作

６.行政処分の公表

行政処分現在　0 件更新

貸切バス事業者安全性評価 3 ツ星取得　2026 年 3 月 31 日迄有効